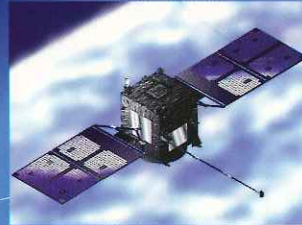


Satellite
Design
Contest

新たななる世紀にむかう発想



第8回 衛星設計 コンテスト

募集要項

設計の部テーマ: 今回は課題を設けず、軌道条件は自由とします。

主催: 日本機械学会 日本航空宇宙学会 電子情報通信学会 文部省宇宙科学研究所 宇宙開発事業団 日本宇宙フォーラム
共催: 読売新聞社 後援(予定): 文部省 郵政省 科学技術庁 協力: 小型衛星研究会

第8回 衛星設計 コンテスト

募集要項抜粋



応募区分

■ 設計の部

今回は課題を設けず、軌道条件は自由とします。衛星は打上げロケットから分離されるものとします。衛星に関する制約は次の通りで、これらの条件もとに設計を行ってください。

1. 重量: 50kg
2. 形状: 打上げ時、50cm×50cm×50cmの空間に収まること
3. 軌道: 任意、ミッション達成の最適な軌道
4. 受信局: 受信アンテナ直径18mφ、S波帯使用

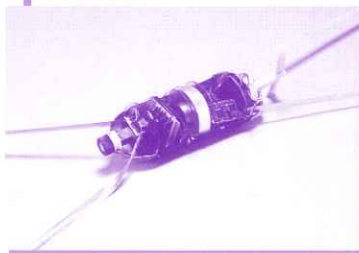
■ アイデアの部

1. 設計条件: 制約は特に設けません。大きさや重量は、H-IIAロケット、国際宇宙ステーションなどが利用できることを限度とします。
2. 対象: 人工衛星にこだわらず、打上げロケット機体の利用、弾道飛行ミッション、月・惑星探査、衛星搭載機器、「きぼう」(国際宇宙ステーションの日本モジュール)、あるいはスペースシャトル搭載実験等、幅広く宇宙を舞台に活動するものであれば、何でも結構です。
3. 詳細な設計は必要ありませんが、技術的に実現が可能であることを明らかにして下さい。



第7回衛星設計コンテスト
設計大賞

第7回衛星設計コンテスト
アイデア大賞



応募資格

応募資格は、大学院、大学及び高等専門学校の学生で個人またはグループとします。(グループの場合は指導教官を含んでよい。)

提出資料等

■ 設計の部

ミッション概要説明書、ミッション解析書、衛星設計解析書

■ アイデアの部

ミッション概要説明書、ミッション解析書

*設計・アイデアの部ともに、最終審査会当日に模型を提出。

スケジュール

参加登録受付期間: 平成12年4月3日(月)～5月19日(金)
 作品応募受付期間: 平成12年5月19日(金)～6月30日(金)
 第1次審査: 平成12年8月上旬
 最終審査会: 平成12年10月22日(日)
 東京都立航空工業高等専門学校 汐黎ホール

参加登録料: 3,000円

技術資料(既に発行のもの)をご希望の方は、事務局までご請求下さい。
 なお改訂版につきましては、4月下旬よりホームページからダウンロード
 できる予定です。

申込先

募集要項を御所望の方は、ホームページからダウンロードいただけますが、
 下記事務局までご請求ください。

〒105-0013

東京都港区浜松町1-29-6 浜松町セントラルビル8階

(財)日本宇宙フォーラム

普及啓発部 衛星設計コンテスト事務局宛

TEL. 03-3459-1652

FAX. 03-5402-7521

E-mail: satcon@jsforum.or.jp

衛星設計コンテストホームページ: <http://www.nasda.go.jp/satcon/>

第7回衛星設計コンテスト受賞作品の紹介

表彰	テーマ名称	学校	代表者(敬称略)
設計大賞	GTO技術試験衛星 旋風(つむじ)	東京工業大学 大学院	鶴見 辰吾
アイデア大賞	BottleSat(B-Sat)に よる流星群の立体観測	東北大学	浜野 博史
日本機械学会 宇宙工学部門表彰 フロンティアの部	ロボット衛星群 システム	東京工業大学 大学院	吉原 圭介
日本航空宇宙学会賞	テザーによる衛星軌道 変換TOSS	九州大学大学院	高木 望
電子情報通信学会賞	放射線環境試験 衛星の提案	東京大学大学院	池田 一郎
審査委員長特別賞 (3件)	サバイバル衛星 小物体射出衛星を 利用した流星現象の解析 衛星3兄弟	日本大学大学院 鹿児島大学 東京都立航空 工業高等専門学校	山添 由紀子 森崎 悟 徳蔵 由明
奨励賞 (2件)	魚動観察衛星 宇田水族館 "アクアリウム"	北海道大学大学院 東京都立航空 工業高等専門学校	丹羽 由樹子 鈴木 大志